

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

デジタル社会の変化に自ら対応・進化し、お客様が欲する最適・的確なソリューションとサービスを提供し続けられるテクノロジーオーガナイズ企業グループを目指す

2 中長期の経営戦略

1. 事業戦略

経営資源の最適化・グループ事業価値の創造と拡大・営業力強化・ポートフォリオ事業強化

3. 人事戦略

社員スキルアップ・グループ人事交流活発化・新卒採用からの組織構造適正化・経営層強化

2. 財務戦略

グループファイナンス効率化・収益向上による株主還元・資金調達多様化・M&Aアライアンス推進

4. 投資戦略

既存事業成長強化・戦略的互惠関係目的の投資提携推進・新市場新事業獲得目的の投資活動

3 対処すべき課題

① 経営環境リスク対応

- ・地政学的リスク・為替変動・物価上昇への対応
- ・トランプ関税政策による世界景気不透明性への対応

② サイバー脅威対応

- ・社会インフラ脅威の多様化・複雑化への対応
- ・サイバースレットインテリジェンスサービス等導入促進

③ デジタル変革への対応

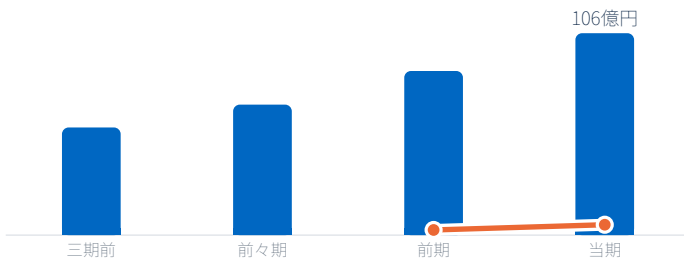
- ・安心・安全なデジタル活用を支えるセキュリティ技術提供
- ・簡単に負担を感じないクラウドサービス提供
- ・ログ解析・管理からデータマネージメント技術提供

面接で使えるポイント

- ・1989年の創業以来、政府・自治体から各業界グローバル企業まで…
- ・2022年11月に純粋持株会社体制へ移行し、サイバーセキュリティ・ICTサービス・ITマネージドサービス等のポートフォリ…
- ・2025年度から2027年度の新中期経営計画『挑戦と更なる成長』で、観光DX・環境DXなどの社会課題解決に貢献

証券コード 5133

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

2022年11月に株式会社テリロジーの完全親会社として設立された持株会社

主力事業・セグメント

・ 情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・ -（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
106億円

営業利益率
5.2%

財務健康度
35点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 41.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
554万円

情報・通信業内 477位/592社

平均年齢
40.6歳

情報・通信業内 165位/593社

平均勤続
2.5年

情報・通信業内 567位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

